

議事録

1. 件名：「核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る影響評価手法の精緻化（その2）」に係る有識者会議及び打合せ

2. 日時： 令和2年12月4日(金) 14:00～17:30

3. 場所： 三菱重工業株式会社 丸の内本社

4. 出席者： 原子力規制庁

【有識者会議】

長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門

日比野統括技術研究調査官、北村主任技術研究調査官、永井技術研究調査官
澁谷技術参与、吉村技術参与

三菱重工業株式会社

パワードメイン 原子力事業部 機器設計部 主任 他5名

一般財団法人 電力中央研究所 1名

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 1名

岡山理科大学 1名

【打合せ】

長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門

日比野統括技術研究調査官、北村主任技術研究調査官、永井技術研究調査官
澁谷技術参与、吉村技術参与

三菱重工業株式会社

パワードメイン 原子力事業部 機器設計部 主任 他5名

5. 要旨：

長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に対する構造健全性評価手法の適用性を確認するため、核燃料

輸送容器のスラップダウン落下試験に係る安全研究を、平成 29 年度から令和 2 年度にかけて実施している。当部門では、本安全研究の一環として、三菱重工業株式会社と請負契約を締結し、「令和 2 年度核燃料輸送容器のスラップダウン落下試験に係る影響評価手法の精緻化(その 2)」事業を実施している。

今回、当事業に係る有識者会議及び第 10 回打合せを実施した。内容は下記のとおり。

- ① 有識者会議を実施し、パラメータスタディ解析について議論した。
- ② 今後のパラメータスタディ解析について議論した。

6. その他

特になし